

JFA 第16回全日本ビーチサッカー大会 東海地域大会 募集要項

1. 名 称
JFA 第15回全日本ビーチサッカー大会 東海地域大会
2. 主 催
一般社団法人東海サッカー協会
3. 主 管
東海ビーチサッカー連盟、公益財団法人愛知県サッカー協会
4. 日 程
<開催日> 2021年7月3日(土), 4日(日)
<会 場> 愛知県/碧南緑地ビーチコート
5. 参加資格
 - (1) 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「日本協会」とする。)に加盟登録した東海地域(静岡県、岐阜県、愛知県、三重県)のチーム(準加盟チームを含む。)に所属している選手により、本大会のために構成されたチーム。
 - (2) 前項のチームに所属する選手であること。男女の性別は問わない。
または、
前項のチームに所属する2006年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - (3) 外国籍選手は、1チームあたり3名までとする。
 - (4) 選手および役員は、本全国大会において複数のチームで参加できない。
6. 募集チーム数
8チーム(最大12チーム)
7. 大会形式
原則としてオールノックアウト形式で行う。参加チーム数により変更することがある。
8. 競技規則
大会実施年度の「ビーチサッカー競技規則」による。
9. 競技会規定
以下の項目については、本大会で規定する。
 - (1) ピッチ
原則として、37m×28mとする。
 - (2) ボール
試合球: モルテン製 ビーチサッカー5号ボール
 - (3) 競技者の数
競技者の数: 5名
交代要員の数: 7名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内

(4) チーム役員の数

3名以内

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム：

(ア)日本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

(イ)フィールドプレイヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

(ウ)チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(エ)フィールドプレイヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(オ)シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(カ)選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(キ)ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(ク)正・副の2色については明確に異なる色とする。

(ケ)主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

(コ)前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

(サ)その他のユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規程に則る。

(6) 試合時間

① 36分間（3ピリオド各12分間）とし、ピリオド間のインターバルは3分間（ピリオド終了から開始まで）とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

3分間の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは1分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

10. 懲 罰

(1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

- (2) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 本大会は、上位大会（全国大会）と懲罰規程上の同一競技会とみなし、本大会終了時点で未消化の出場停止処分は、上位大会にて順次消化する。上位大会に出場しないチームは、当該チームが出場する直近のビーチサッカー公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (4) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の規律委員会が決定する。委員長は、一般社団法人東海サッカー協会（以下、「東海協会」とする。）フットサル委員会の委員長とする。

11. 参加申込

- (1) 1チームあたり19名（選手15名、役員4名）を上限とし、選手は東海地域（静岡県、岐阜県、愛知県、三重県）のチームに登録していること。
- (2) 本大会出場チームの名称は、加盟チーム登録時と異なるものを使用することができる。
- (3) チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。
- (4) 参加希望チームは、別紙【参加申込書】で6月23日(水)までに本大会事務局（清水）宛に電子メールで申し込むこと。
宛先メールアドレス：futsal@plala.to
- (5) 大会への参加は、各県で2枠は優先的に確保する。申し込み多数の場合は、優先枠以降先着順とする。
- (6) 申し込みがあったチームへは受付完了メールを返信する（返信が無い場合は、申し込み受信がされていないため、返信メールがあるまで送信すること）。
- (7) 募集チーム数になり次第、締め切る。
- (8) 参加が認められたチームには別途必要な書類を大会本部から電子メールにて送付する。指示された期日までにデータを送付すること。
- (9) 前項の書類提出期日以降の参加申込内容の変更は認めない。

12. 選手証

各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

13. 組み合わせ

参加申込締切後、東海協会フットサル委員会において抽選を行い決定する。

14. 参加料

1チームあたり20,000円を徴収する。

15. 表彰

- (1) 優勝、準優勝のチームを表彰する。
- (2) 優勝チームが、上位大会（全国大会）へ出場する権利を獲得する。

16. マッチコーディネーションミーティング

キックオフ時刻の 45 分前にマッチコミッショナー、両チーム代表者、審判員とのマッチコーディネーションミーティングを行う。チーム代表者は必ずマッチコーディネーションミーティングに出席しなければならない。

17. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

18. 負傷対応

競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

19. その他

(1) 参加チームと選手は、日本協会の基本規程および付属する諸規程（ユニフォーム規程等）を順守しなければならない。詳細については、日本協会ホームページを参照すること。

(<http://www.jfa.jp/>)

本実施要項に記載のない事項については、本協会フットサル委員会にて決定する。

(2) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは 0 対 5 またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。

(3) 開会式前（時間未定）に代表者会議を行う。その後の開会式は全チーム全選手ユニフォームで参加すること。

(4) 会場併設の駐車場への駐車は無料とする。ただし駐車台数が限られるため、近隣施設の駐車スペースへ駐車を依頼する場合がある。

(5) 待機場所に設置するテント・パラソル等は各チームで持参すること。設営場所など、会場役員の指示に従って設置すること。

(6) 本募集要項に記載のない事項については、一般社団法人東海サッカー協会フットサル委員会にて決定する。

(7) 新型コロナウイルスの感染予防対策のため、試合形式の変更や代表者会議・マッチコーディネーションミーティングなどについても変更する場合がある。

(8) JFA の新型コロナ対策ガイドラインにそって、チェックリストの提出などを参加チームには義務付けることがある。

(9) 新型コロナ対策により、選手・チームスタッフ・審判・運営関係者の最少人数のみでの実施となる場合もある。

(10) 新型コロナウイルスの影響により大会が延期または中止になる場合がある。

【問い合わせ先】

公益財団法人愛知県サッカー協会 フットサル委員会

JFA 全日本ビーチサッカー大会 東海地域大会 事務局

清水 俊博（シミズ トシヒロ）

携帯電話：090-6766-5826

メール：futsal@plala.to